



2年生 学級活動の授業

昨日23日(月)は、2年1組で学級活動の授業がありました。今回の授業は「音楽会に向けて自分を高めよう」というもので、音楽会に向けての「めあて」(具体的な行動目標)を決める授業でした。実は、この「めあて」というものが、子供たちの生活創りにはとても重要になってきます。ややもすると、「音楽会を頑張る」というような目標に終わってしまい、何をどう頑張ればよいのかが分からなくなってしまうからです。

そこで、授業の最初に子供へアンケートを提示し、音楽会は楽しみだけど、不安なことがあるということを理解し、だからこそ、頑張っている自分たちに気付かせていきました。

そして、そもそも音楽会ってなんのためにあるのかと、担任から問うと、「👓 みんなに聴かせてあげたい。」「👓 親に頑張りをみせたい。」「👓 楽器が上手になる。」「👓 ありがとうという気持ちで聴いてもらいたい。」と応え、担任が帯西レンジャーで価値付けすると「学級目標に近づくためだ!」という声が挙がっていました。次に「自他のよさ見つけカード」で、①～⑥まである友達の頑張っていること(右上図)を報告し合いました。実は、この授業に向けて、子供たちは帯西レンジャーのどの心で友達が音楽会に向けて頑張っているのかを互いに観察していました。今日は、その頑張りを伝え合い、嬉しそうに自分や友達の頑張りを認め合っていました。そして、「自分も頑張っている」「友達も頑張っている」と認めている項目を見つけ、その中から自分がパワーアップさせたい、とっておきの一つの番号を選びます。番号を選んだら、その番号の解決方法について話し合いました。例えば①の「進んで練習している」の解決方法は「家や学校の昼休みの時間にも練習する。」など考えていき全体で共有していきます。その後、その解決方法を生かして、一人一人が自分のめあてを決めました。めあては「⑥👓 のりのりでえがおで家や教室で毎日練習する。」「①👓 家や昼休みに一日2回5分練習する。」「③👓 友達に休み時間に教えて、友達がかんぺきに弾けるようにする。」などです。このように、2年生一人一人が具体的なめあてを決めることができたことに感心しました。普段の学級経営の中で、めあてづくりが習慣化していることが伺えました。そして、最後に音楽専科や私の期待の声を子供たちに話しをし、音楽会への意欲付けを行いました。

今回の学級活動の授業について、子供たちが帰った後に、全職員で授業研究会を行いました。職員一人一人が授業への疑問を出し合ったり、改善点を述べ合ったりしました。今回も、子供たちと職員とで帯西レンジャーの心を高める方法について、しっかり考えることができる研究授業となりました。今回の授業は2年部全体で取り組んでいくそうです。2年1組の皆さん、貴重な学級活動の授業を共有させていただき、ありがとうございました。

番号	友だちをしっかり褒めて、3つの心で褒めよう。 〇まつたの心も褒めるようにしてください。	自分から見た			
		は	は	は	は
①	すすんで れん習している人				
②	しっばいしても くよくよせず明るい心でがんばる人				
③	友だちとなかよくたすけあって れん習する人				
④	先生や友だちに「ありがとう」の気持ちをもって れん習している人				
⑤	やくそくやきまりをまもり、みんながつかうものを大事に れん習している人				
⑥	学びゆうや学年をよりよくしようとしている人				

